

11月の中古マンション70㎡換算価格について

株式会社東京カンテイ調査の記事によると、福岡県は、2.8%下落し1,891万円、福岡市は3.3%下落し2,321万円となっています。

福岡市では7行政区すべてで価格が下落しており、明確な下落傾向を示しているようです。

最も事例の多い中央区では2.6%、次いで事例の多い東区では1.2%の下落率となっています。

北九州市では小倉北区で3.2%、八幡西区で6.1%それぞれ下落しています。

また、福岡県下の行政区では久留米市で1.9%、春日市で5.5%それぞれ下落しています。

福岡県では事例の多い地域で軒並み価格が下落となっているようです。

11月の新築一戸建の価格推移について

株式会社東京カンテイ調査の記事によると、福岡県は+2.6%の2,980万円と2ヵ月連続上昇しています。福岡市は+2.4%の3,520万円と2ヵ月連続上昇。前年同月比も+4.8%とプラスに振れています。

11月の中古一戸建の価格推移について

株式会社東京カンテイ調査の記事によると、福岡県の平均価格は+0.7%の2,018万円となっています。前年同月比+20.0%と、前年比較では2割も上昇したことになります。